

～さいつ～ 佐伊津小学校便り

さわやかあいさつ いっしょけんめい つよい体

令和3年9月13日

No. 26

文責

校長 甲斐 裕一

2学期がスタートして2週間が経ちました。

実は、この間、不安をもっていました。それは、夏休みが明けて一斉に児童が登校することで、新型コロナウイルスによるクラスター発生などの心配があったからです。もちろん、事前に保護者の皆様には感染拡大防止のための呼びかけを行ったり、学校としてできる対策を講じたりしていましたが、予測が難しかったです。

幸いにして、現在のところ欠席者はいますが、感染者等の報告はありません。今後も引き続き、これまでに行ってきた感染防止対策を根気強く続けていきたいと存じます。学校、家庭、地域が一体となって感染拡大防止に努めてまいりましょう。

2学期スタートにあたって

始業式に、児童に対して次のことを話しました。

○「きりかえ上手」になろう

(1) きりかえ上手とは

「休み時間と授業開始」のきりかえ

「聴くときと話すとき」のきりかえ が上手にできること

(2) 「休み時間と授業開始」のきりかえ

チャイムの合図を守ること。授業開始のチャイムがなったときに席についていること。

(3) 「聴くときと話すとき」のきりかえ

「目と耳と心で聴く」ことが大切

目で聴いているときは、顔が上がり話し手を見ている。

耳で聴いているときは、おへそが話し手の方に向いている。

心で聴いているときは、頷くなどの反応がある。聴いた後に感想を言うことができる。

オンラインでの始業式でしたが、この話は児童に届いたことと思います。(右の写真)

さて、その後の様子ですが、チャイムの合図を守ることはできています。授業中、「目と耳と心で聴く」については、まだまだのようです。今後も引き続き指導するとともに、指導する側の私たちも児童がしっかりと「聴く」ための創意工夫をする必要があるようです。

ご家庭でも「きりかえ」について取り組んでいただければ幸いです。

また、「聴」の漢字は「十四の心」できています。ですから、誰かの話を聴くときには「十四の心」をもって聴くことが大切だと言われます。私たち大人が子どもの話を聴くときも「十四の心」をもって聴くようにしたいものです。(ちなみに十四の心がどんな心なのか、私はよくわかっていません。修業中です)



今後の主な行事について

すでに保護者の皆様にはお知らせしておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、PTA役員の皆様とも話し合った結果、今後の主な行事について、次のようにすることといたしました。

保護者の皆様、地域の皆様の中には、楽しみにしていらっしゃった方も多くいらしゃると思いますが、何とぞご理解をいただければ幸いに存じます。

なお、現段階での対応ですので、新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては変更があり得ます。何とぞご了承ください。



相撲大会時の土俵の様子です。
来年こそは、開催したいと思います。

行事等	対応等
相撲大会	中止
世界遺産学（6年）	10月以降に延期（期日未定）
陸上記録会（5・6年）	中止（天草市の全てのブロック）
修学旅行（6年）	10月12日（火）～13日（水）に実施予定
集団宿泊教室（5年）	11月11日（木）～12日（金）に実施予定 日帰り実施も検討中

※実施予定の行事は、感染防止対策を行っての実施です。

お礼

9月5日（日）に予定しておりましたPTAの美化作業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。しかしながら、本校の敷地内には、夏の日差しと大雨のため草が伸び放題になっておりました。そこで、草刈りのボランティアのお願いをいたしましたところ、当日、12名の保護者の方にお集まりいただきました。刈払機で草をどんどん刈っていただき、約90分で、美しくなりました。ご多用な中にご協力いただき心より感謝申しあげます。

今後の学校としての取組について

以下について、今後、保護者の皆様に詳しくお知らせしたり、お願いしたりすることとなりますのでお知りおきください。

(1) タブレット使用について

天草市でも「GIGA スクール構想」に伴った取組として、児童一人一人にタブレットが配置され、学校での学習に活用しております。（学年に応じた活用です）

今後、タブレットの家庭への持ち帰りを実施する予定です。後日、家庭向けのお知らせと持ち帰りに係る確認書を配付いたしますので、ご対応をお願いいたします。

(2) 全国学力・学習状況調査について

新聞等の報道でご存じのことと思いますが、6年生を対象に4月に実施した調査結果が公表されております。6年生には、後日、個人票を配付いたします。また、本校の結果及び分析についても公表する予定です。（個人の結果や数値による公表はいたしません）

現在、学校においては結果分析をもとに、授業改善について検討したり学力向上への取組を行っているところです。